

(3) ブックバイキング

10月読書月間「ブックバイキング」

荒川区立大門小学校図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学校全学年
2	実施時期 : 平成23年10月6日(木)、13日(木)、20日(木)
3	概要 : 児童に読書を推進することを目的に、読書月間中に教員による読み聞かせを行う。
4	内容 【ブックバイキング実施までの流れ】 ① 教員が読み聞かせしたい本を選ぶ。(9月中旬) ② 本の名前のみを記したアンケートを児童に実施し、児童は読んで欲しい本を選ぶ。(9月下旬) ③ 教員と教室をランダムに振り分ける。 (担任が自分の教室にならないようにする。教室に偏りがないように調整する。) ④ 当日、児童は自分が選んだ図書の読み聞かせを行う教室に行き、読み聞かせを聞く。 昼の15分間読書タイムを利用する。 (当日まで児童はどの教員がどの本を読むか分からないお楽しみがある。) ⑤ 教員が読み聞かせをした本はしばらく学校図書館に掲示しておく。(貸し出しできる) 人気のあった本の事例 ・「おれがあいつであいつがおれで」山中恒作 ・「ペットショップはぼくにおまかせ」ヒルケ・ローゼンホーム作 昔話 ・「はちかつぎ姫」「かもとりごんべえ」 *今年度は、学校公開週間に実施した。
5	参加者の反応 児童感想 ・興味をもって聞いていた。聞くのを楽しみにしている。 ・ブックバイキングで紹介された本を自分で読もうと思った。 教師感想 ・読むのが楽しかった。良い取り組みだと思う。 ・迷子の児童がいたので、フリーの教員が巡回できるとよかった。 ・貸し出し数が増えた。 保護者感想 ・ブックバイキングの様子を見てみたいという意見があった。
6	連携した諸機関 荒川区立町屋図書館 荒川区教育委員会学校図書館支援室